

# 等級及び職制上の段階ごとの職員数（令和5年4月1日現在）

行政職給料表(1)

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	主事の職務	29	26.9	主事	17	51	47.2	係員
				主事(消防職員)	11			
				主事(保健師)	1			
				計	29			
2級	主査の職務	22	20.4	主査	19	23	21.3	係長級
				主査(消防職員)	3			
				計	22			
3級	係長の職務	24	22.2	係長	20	23	21.3	係長級
				係長(消防職員)	4			
				計	24			
4級	課長補佐、室長補佐、支所次長、事務長補佐、所長補佐の職務 消防署長補佐の職務 教育委員会の次長補佐の職務、指導主事	18	16.7	課長補佐	8	18	16.7	課長補佐級
				室長又は室長補佐	2			
				支所次長	1			
				事務長補佐	1			
				所長補佐	1			
				署長補佐	3			
				教育委員会次長補佐	1			
				教育委員会指導主事	1			
計	18							
5級	課長、室長、支所長、事務長、参事の職務 議会事務局長の職務 消防長、消防署長の職務 教育委員会次長の職務	15	13.9	課長	7	15	13.9	課長級
				参事	1			
				室長	1			
				支所長	1			
				事務長	1			
				議会事務局長	1			
				消防長	1			
				消防署長	1			
教育委員会次長	1							
計	15							
合計		108	100					

行政職給料表(2)

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳	
		(人)	(%)	職名	(人)
1級	用務員 調理員 じんかい 収集作業員 自動車運転手 建設作業員 定型的な 業務を行う職務	1	33.3	作業員	1
				計	1
2級	相当な経験を必要とする 業務を行う職務	2	66.7	校務員	1
				自動車運転手	1
				計	2
3級	相当高度の技能又は経験を 必要とし、かつ、指導的 業務を行う職務	0	0.0		
				計	0
合計		3	100		

医療職給料表(1)級別標準職務表

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳	
		(人)	(%)	職名	(人)
1級	医師の職務	1	50.0	医師	1
2級	相当高度の知識経験を必要とする医師の職務	0	0.0		
3級	高度な専門技術又は知識経験を必要とする医師の職務	0	0.0		
4級	副院長の職務	0	0.0		
5級	院長・所長の職務	1	50.0	院長	1
				計	1
合計		2	100		

医療職給料表(2)級別標準職務表

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳	
		(人)	(%)	職名	(人)
1級	放射線技師、臨床検査技師及び理学療法士の職務	0	0.0		
				計	0
2級	相当の経験を必要とする放射線技師、臨床検査技師及び理学療法士の職務	1	33.3	理学療法士	1
				計	1
3級	高度な技術又は経験を必要とする放射線技師、臨床検査技師及び理学療法士の職務	1	33.3	臨床検査技師	1
				計	1
4級	主任放射技師、主任臨床検査技師の職務	0	0.0	計	0
5級	技師長の職務	1	33.3	技師長	1
				計	1
合計		3	100		

医療職給料表(3)級別標準職務表

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳	
		(人)	(%)	職名	(人)
1級	准看護師の職務	0	0		
2級	看護師の職務	7	58.3	看護師	6
	相当の経験を必要とする准看護師の職務			計	6
3級	主任看護師の職務	2	16.7	看護師	2
	高度な技術又は経験を必要とする准看護師の職務			計	2
4級	副看護師長の職務	1	8.3	副看護師長	1
5級	看護師長の職務	2	16.7	看護師長	1
合計		12	100		

再任用職員:3人  
任期付職員:3人

合計:134人